

シンポジウム 3F(スリーエフ) 問題への工学的ソリューション

3F: Food, Fuel and Finance (食糧、燃料(エネルギー)、金融)



日時: 2008年9月19日午後

場所: 拓殖大学文京キャンパス C館 101 教室

主催: 日本マクロエンジニアリング学会

後援: 日本貿易振興機構 (JETRO)

プログラム

報告 13:30 ~ 15:50

「石油を読む、地政学的発想を超えて」 藤 和彦(内閣官房内閣参事官)

「アジアのエネルギー安全保障」 藤井 秀昭(株式会社三菱総合研究所主任研究員)

「中国のエネルギー・石油戦略と日本」 横井 陽一(社団法人中国研究所・評議員)

討論 15:50 ~ 17:00

今年度のシンポジウムは、学会外から3名の講師を招き、活発な議論を展開していただきました。

原油価格の行方については議論が分かれました。そのため食糧、金融に関する見方も多様なものとなりました。

もとより単一の結論の出るテーマではありませんが、世界経済がいかにか不安定な状況にあるかを感じ得るシンポジウムでありました。

